

## 東北大学薬学同窓会講演会 第2回グローバル薬学人講座 (2018年4月5日)



薬学同窓会では、世界と競える薬学人の同窓生ネットワーク形成を支援するため、昨年度に引き続き、先達に学ぶ「第2回グローバル薬学人講座」を開催させていただきました。昨年度同様、オリエンテーションを終えた新1年生、大学院生及び先生方で大講義室は満員となり、講師の情熱と聴衆の熱気あふれる講演会となりました。今回は薬学研究科男女共同参画推進委員会の共催をいただき、最近帰国された

2人の女性若手教員から、経験を交えた示唆に富む話を聞くことが出来ました。多くの方に参加いただけましたこと、心から感謝申し上げます。

### 講演 1

#### アメリカ留学生活 -In Texas-

古田未有先生 (医薬製造化学分野・助教)

英語が苦手な先生が、どのような経緯で留学を決意し、どのような留学生生活を営んできたのかについて解説していただきました。学生へのメッセージとして「なんとかなる」という心強い言葉をいただき、留学に興味はあるが自信がない学生の背中を押すような講演でした。



### 講演 2

#### What an incredible experience!

#### ～1年間のカリフォルニア留学～

齋藤望先生 (分子設計化学分野・助教) [薬学部 47 回生]

古田先生とは対照的に「海外で生活したい！留学したい！」という想いをどのように実現したのか紹介していただきました。また、日米の研究に対する価値観の違いや、研究場所を変えること、留まることのメリット・デメリットなどについても丁寧に解説され、エネルギーあふれる講演でした。



この度の講演会開催に当たり、多くの先生方及び教務係の皆様、多大なる御理解と御協力を賜りました。この場をお借りして、心から御礼申し上げます。

薬学同窓会幹事 (世話人) 立川正憲・笹野裕介